

平成 25 年 6 月 10 日

国土交通大臣 殿

地域型住宅ブランド化事業 適用申請書

本申請書の内容により、地域型住宅ブランド化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称: あずまだちの家

グループの名称: あずまだち研究会

平成24年度
採択グループ番号: 02-0049-0048

(平成25年度新規グループは、採択グループ番号は必要ありません)

(グループ代表者)

代表者名: 垣内 芳浩 代表者印

代表者所属先: 株式会社 富山合板

代表者構成員番号: III-7

代表者住所: 富山県富山市婦中町西本郷436-62

電話番号: 076-411-7788

(グループ事務局)

事務局事業者名: 株式会社 富山合板

事務局構成員番号: III-7

事務局担当者名: 平田 由紀恵 印

事務局郵便番号: 939-2701

事務局住所: 富山県富山市婦中町西本郷436-62

事務局電話番号: 076-411-7788

事務局FAX: 076-411-7787

事務局担当者E-mail: hirata@plywood.co.jp

※ 平成24年度採択グループは、平成24年度に提出された適用申請書から変更点がある場合、その変更点がかかるように(文字の色を変更する、下線を引く等)記載して下さい。

■他の様式にリンクしますので、全て正確に記載してください。

1. 地域型住宅の名称(必須)	あずまだちの家			
2. グループの名称(必須)	あずまだち研究会			
3. 地域型住宅供給対象地域(必須)	富山県および隣県			
4. 結成年月(必須)	平成24年8月17日			
5. グループ代表者名(必須)	垣内 芳浩			
6. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社 富山合板			
7. グループ代表者の構成員番号(必須)	Ⅲ-7			
8. グループ代表者所在地(必須)	富山県富山市婦中町西本郷436-62			
9. グループ代表者電話番号(必須)	076-411-7788			
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社 富山合板			
11. グループ事務局の構成員番号(必須)	Ⅲ-7			
12. グループ事務局担当者名(必須)	平田 由紀恵			
13. グループ事務局郵便番号(必須)	939-2701			
14. グループ事務局所在地(必須)	富山県富山市婦中町西本郷436-62			
15. グループ事務局電話番号(必須)	076-411-7788			
16. グループ事務局FAX番号(必須)	076-411-7787			
17. グループ事務局担当者E-mail(必須)	hirata@plywood.co.jp			
(構成員数) ※様式2-2の各シートからリンクする為、入力はありません。				
I. 原木供給	15	/		
II. 製材・集材製造・合板製造	21			
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	8			
IV. プレカット	5			
V. 設計	8			
VI. 施工	19			
VII. 木材を扱わない流通	1			
VIII. I～VII以外の業種				
A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称		地域材の産地	認証制度等の名称
	富山県産材 杉		富山県	富山県産木材製品証明
	合法木材		国内、国外	合法木材証明制度
	合法木材		国内、国外	PEFC森林認証制度
B. 平成25年度における地域型住宅の供給予定戸数等 (必須)	地域型住宅の供給予定戸数		(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)	
	150 戸	10 戸	うち長期優良住宅 平成24年度の実績をもとに、120%アップを目標とする	
	地域型住宅による地域材使用予定		(左記の根拠、様式2-2に記載した実績との関係等)	
	1800 m ³	120 m ³	うち長期優良住宅分 地域型住宅には、1棟当たり約12m ² (床面積40坪と想定)の地域材を使用することとしていることから左記地域材使用量を設定	
C. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	当グループの割り当て棟数の1/2までを先着申し込み順とし、残り1/2を実績棟数の少ない施工会社を優先に割り当てを行う。			
D. 平成24年度の執行状況 (H24年度採択グループのみ必須)	採択戸数 注4	交付申請件数	完了実績見込み	
	6 戸	1 戸	竣工済	竣工予定
			0 戸	1 戸

注1) 代表者の所属先及び事務局事業者名は略さず正式名で記載してください。例:株式会社〇(株)×

注2) 郵便番号は、ハイフンありで半角入力 例:123-4567

注3) 電話番号・FAXは、ハイフンなしで半角入力 例:0123456789

注4) 採択戸数は最終的な配分戸数を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> II. 製材・集成材製造・合板製造

<様式 2-2・II >

注1		注2			注3			
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月～12月)実績	
II. 製材・集成材製造・合板製造					構成員数:	21	生産量	うち該当地域材
34	II-1	中国木材株式会社		737-0134	呉市広多賀谷3-1-1	0823717141	1,093,433 m ³	1,093,433 m ³
33	II-2	銘建工業株式会社		717-0013	真庭市勝山1209	0867442695	260,000 m ³	80,000 m ³
4	II-3	石巻合板工業株式会社		986-0842	石巻市潮見町4-3	0225963111	200,000 m ³	200,000 m ³
27	II-4	林ベニヤ産業株式会社		541-0041	大阪市中央区北浜4-8-4	0662281401	160,000 m ³	600 m ³
9	II-5	株式会社トーセン		329-2511	矢板市山田67	0287438379	80,000 m ³	80,000 m ³
16	II-6	ウッドリンク株式会社		934-0056	射水市寺塚原415	0766844477	40,600 m ³	20,000 m ³
44	II-7	株式会社佐藤製材所		877-1244	日田市大字小野26-1	0973265850	40,000 m ³	0 m ³
43	II-8	株式会社松島木材センター		861-0103	上天草市松島町今泉2535	0969562222	23,297 m ³	23,297 m ³
43	II-9	ランバーやまと協業組合		861-3544	上益城郡山都町杉木字竹ノ脇474-1	0967723550	20,000 m ³	550 m ³
44	II-10	日田木材協同組合		877-0077	日田市大字友田100-1	0973242167	14,099 m ³	3,073 m ³
33	II-11	牧野木材工業株式会社		719-3205	真庭市草加部288-8	0867424321	11,832 m ³	11,832 m ³
39	II-12	嶺北林材協同組合		789-0303	長岡郡大豊町川口2042-6	0887721177	10,022 m ³	8,234 m ³
45	II-13	有限会社皆川ドライウッド		884-0005	児湯郡高鍋町大字持田4499-1	0983221366	10,000 m ³	9,000 m ³
24	II-14	株式会社オオコーチ		515-0063	松阪市大黒田町472	0598261551	9,000 m ³	6,000 m ³
16	II-15	株式会社岸田		935-0051	氷見市十二町万尾前247-1	0766910093	9,000 m ³	3,000 m ³
21	II-16	有限会社倉地製材所		509-2506	下呂市萩原町羽根408	0576521876	7,560 m ³	7,239 m ³
16	II-17	野村木材株式会社		932-0211	南砺市井波3222	0763820870	6,000 m ³	2,000 m ³
24	II-18	齋藤木材有限会社		515-1303	松阪市飯南町下仁柿551	0598322196	5,978 m ³	310 m ³
43	II-19	株式会社林田製材		861-3107	上益城郡嘉島町大字上仲間276	0962371515	5,000 m ³	5,000 m ³
16	II-20	婦負森林組合		939-2376	富山市八尾町梅苑町1-95-1	0764545131	1,200 m ³	1,200 m ³
24	II-21	松阪木材株式会社		515-0088	松阪市木の郷町21	0598202323	600 m ³	600 m ³
	II-						m ³	m ³
	II-						m ³	m ³
	II-						m ³	m ³
	II-						m ³	m ³
	II-						m ³	m ³
	II-						m ³	m ³
	II-						m ³	m ³

注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。

注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)

注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:0000000000)

※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、Ⅵ. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。

※) 業種(Ⅰ、Ⅱ・・・)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。

※) Ⅰ～Ⅶ以外の業種の構成員がある場合は、Ⅷ以降に記載してください。

※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。

※) <様式4>適用申請書記載事項確認書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

<グループ構成員記入用リスト> VI. 施工

注1		注2			注3		注4				注5			
県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月～12月)実績				補助金の活用実績	被災地に該当		
VI. 施工 (元請の年間新築住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5～10事業者程度以上)					構成員数: 19		元請の新築住宅供給戸数		うち木造の長期優良住宅		○	○		
						H24年実績	直近3年平均	H24年実績	直近3年平均					
16	VI	-	1	永森建設工業株式会社		939-0341	射水市三ヶ3973	0766553933	30戸	25戸	0戸	1戸		
16	VI	-	2	野島建設株式会社		937-0823	魚津市湯上516	0765246330	25戸	24戸	1戸	0戸		
16	VI	-	3	株式会社竹田木材		939-1315	砺波市太田470	0763324202	17戸	17戸	1戸	1戸		
16	VI	-	4	株式会社清水工務店		931-8333	富山市蓮町1-12-25	0764378118	16戸	25戸	2戸	2戸		
16	VI	-	5	株式会社ミツホ建設		939-8057	富山市堀243-1	0764236226	12戸	12戸	3戸	2戸		
16	VI	-	6	サンエー建工株式会社		939-1315	砺波市太田1877	0763332415	12戸	14戸	0戸	0戸		
16	VI	-	7	有限会社建築工房想庵		930-0221	中新川郡立山町前沢2180-1-2	0764628055	6戸	7戸	0戸	0戸		
16	VI	-	8	株式会社Y's HOME		933-0871	高岡市駅南1-8-38	0766285222	6戸	7戸	0戸	0戸		
16	VI	-	9	木の香株式会社前川建築		930-3221	中新川郡立山町四谷尾691-4	0764620611	5戸	5戸	0戸	1戸		
16	VI	-	10	アクアホーム株式会社		930-0002	富山市新富町2-5-17 SSビル2階	0764136060	2戸	4戸	0戸	0戸		
16	VI	-	11	有限会社宮崎工務店		930-0032	富山市栄町1-7-13	0764232642	2戸	3戸	0戸	1戸		
16	VI	-	12	大沢野土工建工業株式会社		939-2223	富山市笹津762	0764672248	2戸	2戸	0戸	0戸		
16	VI	-	13	木屋工務店		939-1672	南砺市広谷345	0763551678	2戸	2戸	0戸	0戸		
16	VI	-	14	株式会社住想		939-8216	富山市黒瀬北町2-13-1	0764839811	2戸	2戸	0戸	0戸		
16	VI	-	15	株式会社小椋建築		939-2243	富山市中大久保21-3	0764671793	1戸	2戸	0戸	0戸		
16	VI	-	16	有限会社ハウス工房		930-0127	富山市呉羽町6018-11	0764345371	1戸	2戸	0戸	0戸		
16	VI	-	17	一級建築士事務所アスラン建築		939-8085	富山市中野新町2-4-6	05037952046	0戸	1戸	0戸	0戸		
16	VI	-	18	大野創建		939-2371	富山市八尾町翠尾1-21	0764542965	0戸	0戸	0戸	0戸		
16	VI	-	19	有限会社北岡工務店		930-0916	富山市向新庄町8-4-56	0764115545	0戸	0戸	0戸	0戸		
	VI	-							戸	戸	戸	戸		
	VI	-							戸	戸	戸	戸		
	VI	-							戸	戸	戸	戸		
	VI	-							戸	戸	戸	戸		
	VI	-							戸	戸	戸	戸		
	VI	-							戸	戸	戸	戸		

- 注1) 県番号は、県番号のワークシートを参照してください。
- 注2) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注3) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- 注4) 過去に地域型住宅ブランド化事業や木のいえ整備促進事業等、長期優良住宅の整備に対する補助を受けたことがある場合は○を付けて下さい。
- 注5) ※「被災地」については、「施工」の事業者の主たる事業所(本店)が、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」に基づく「特定被災区域」に存する場合、○を付けて下さい。
参照:内閣府HP(<http://www.bousai.go.jp/2011jyosei-tokutei.html>)
- ※) 業種(I、II...)毎に、それぞれ原則として1事業者以上の構成員(ただし、VI. 施工については、年間住宅供給戸数が50戸程度未満の中小住宅生産者が5から10事業者程度以上)による体制としてください。10事業者以上となる場合、構成員番号を連番で追加してください。
- ※) VI. 施工については、所在地は本社の情報、戸数については支社や営業所等を含む会社全体の戸数を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3カ年における1年当たりの平均を記載して下さい。
- ※) 業種(I、II...)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- ※) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIII以降に記載してください。
- ※) 行が不足する場合は、該当業種のワークシートをコピーし追加して下さい。
- ※) <様式4>適用申請書記載事項確認念書の内容を正確に転記して下さい。事業者名については、(株)や(有)等の略号は用いず、正式な法人名を記入して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) あずまだちの家	(地域型住宅供給対象地域) 富山県および隣県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) あずまだち研究会	(結成年月) 平成24年8月17日
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 2 - 0 0 4 9 - 0 0 4 8	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ア. 特徴あるブランド化の目標設定 (必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a.【地域型住宅「あずまだちの家」の取り組み】

富山県の気候、風土について
富山県の気候は夏は高温多湿、冬は積雪が多く湿度も高い。春～夏にかけてフェーン現象にて高温になることもある。また、散居村といった農家にみられる「あずまだち」と言われる古来の大きな家がみられる。その住宅には屋敷林と言われる風除用の林があり、大きな切妻の屋根の組み合わせで自然をうまく取り込んでいる。

地域材の特徴について
富山県の人工林は大半がスギで、生産される一般材・間伐材等も、ほとんどがスギとなっている。樹種はタテヤマスギ・ボカスギ・マシヤマスギの三種が大半で、建築用には主にタテヤマスギが使われている。富山県の木材加工業は盛んであるが、県産材の供給は少なく、コストも高くなっている。スギ材は他の構造材(例:米松材)と比べて柔らかく、やや強度面では落ちるが構造材として利用されている。

あずまだち研究会としての住宅の対応について
地域の風向きに合せ、風上には風の入り口となる窓を、風下には風の出口を作ることによって効果的に風を取り込むエコ住宅を提案する。遮熱を行い、冬は暖かく、夏は通気をよくすることで快適な住宅環境を作ることができると考える。大きな屋根を作ることによって太陽光発電等を効率よくできるメリットも新たに生まれる。

【平成24年度の取り組みにおける課題】
あずまだち研究会としては平成24年度の目標としては6棟に対し、実績1棟という結果になった。計画に対し5棟未達でした。この結果に対して考えられる要因では期間が短かったため準備不足が否めない部分があり、告知活動が十分にできずあずまだちの家の良さが消費者に対して浸透させることができなかったことが考えられる。

【課題解決に向けた平成25年度の取り組み】
あずまだち研究会としては以上の課題を踏まえ、今まで以上に「あずまだちの家」をエンドユーザーに浸透させるためにPR活動に努めたいと考えております。そのために「あずまだちの家」のホームページを活用して現場見学会の案内、新商品案内といった告知活動に力を入れていきたいと考えております。

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記を踏まえた地域型住宅の特徴等(性能や地域性等)における共通ルール(任意)	原則屋根を切妻とし、積雪荷重を考慮する。柱や梁の構造材についてはスパン表でなく、許容応力度計算を実施する。	許容応力度計算書を添付
	耐震等級2以上を取るに当たり、24mm以上の構造用合板を使った剛床工法とする。外周壁に耐力面材を使用する。	床伏図、矩計図にて確認
	省エネ対応品を標準仕様とすると共に、太陽光発電やスマートハウスの提案を行い、省エネ対応の推進を図る。	省エネ提案書(写)を添付
	システム化された給排水システムの導入 風の通り道、日差しを取り入れ方を考え、居室の合計床面積の20%以上の開口部を確保する。	専用の給排水図面を作成し保管する 全棟シミュレーションを行う。矩計図、仕様書にて確認

イ. 効率的で持続性のある住宅生産体制の整備 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a.【住宅生産体制の整備と品質維持に向けた取り組み】

各業種ごとにプレカット商品の導入を推進し、現場における廃材ロスや、騒音、粉塵を少なくする。

【平成24年度の取り組みにおける課題】
プレカット商品の導入を推進することで現場の寸法精度の向上や、廃材の減少、品質の向上が図れた。その反面プレカットで対応できず、現場にて手加工による木材の端材が現場で生まれ、廃材となってしまった。

【問題解決に向けた平成25年度の取り組み】
当あずまだち研究会としては平成25年度の新たな取り組みとしては現場で生じる木材の端材を定寸カットし、再利用ボックスを作成する。これを現場の前に置き、付近の住民を始め広くPRしリサイクルを促進する。

b.該当なし

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
上記の住宅生産の合理化・効率化に資する取組、安定供給の長期維持体制、グループの信頼向上に資する取組における共通ルール(任意)	該当なし	該当なし
	該当なし	該当なし

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。
※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。
※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) あずまだちの家	(地域型住宅供給対象地域) 富山県および隣県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) あずまだち研究会	(結成年月) 平成24年8月17日
3. 平成24年度のグループ番号 (必須)	0 2 - 0 0 4 9 - 0 0 4 8	注1

4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a.【地域型住宅の長寿命化に向けての維持管理の取り組み】

住宅履歴情報管理会社による住宅履歴の管理及び、定期点検情報の一元管理

施主・工務店への定期点検時のアナウンスによる確実な定期点検の実施

維持管理について施主向けの「ハンドブック」の作成

【平成24年度の取り組みにおける課題と平成25年度の取り組み】

あずまだち研究会としては住宅履歴情報は国土交通省の「登録住宅履歴情報蓄積システム」の登録機関により管理する方針であったが、各申請に対して登録機関の選定に対しては任意であった。このためグループ全体での管理としては全体を把握することが難しかった。

このことを踏まえた結果、国土交通省の登録機関の統一を推奨し、各申請窓口を一本化することで情報の統一を目指す。

b. 該当なし

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの長期にわたる住宅維持管理体制における共通ルール (任意)	該当なし	該当なし
住宅履歴情報の保存方法 (任意)	該当なし	該当なし

エ. グループの技術力の向上 (a 必須)

【平成25年度における対応方針】 (平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)

a.【グループの技術力の向上についての取り組み】

現場見学会に際し、グループ構成員が次世代大工の積極的参画ができるよう働きかけを行う。

【平成24年度の取り組みにおける課題と平成25年度の取り組み】

平成24年度では申請1棟であったので、グループ構成員に広く育成に関わる活動をする事ができなかった。また、建築中の物件以外での長期優良住宅の建築知識や経験を深める活動が不足していたことが否めない。

この反省を踏まえ、事務局としては事務局とサポートセンター主催による勉強会、研修会を定期的に行うこととします。

b. 該当なし

地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
グループの技術力の向上における共通ルール (任意)	該当なし	該当なし

注1) 平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) あずまだちの家	(地域型住宅供給対象地域) 富山県および隣県
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) あずまだち研究会	(結成年月) 平成24年8月17日
3. 平成24年度のグループ番号(必須)	0 2 - 0 0 4 9 - 0 0 4	8 注1
4. ブランド化事業のねらいに対する取り組み		
オ. 地域産業の活性化(a, 必須)		
【平成25年度における対応方針】(平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)		
a. 【地域産業の活性化についての材料の選定とその背景】		
1. 構造材について		
① JAS認定または各地認証制度の認定を受けた材とする。		
② その木材の50%以上を使用する。		
2. 構造材以外の木材について		
① 羽柄材、下地材に県産材を5㎡以上使用する。又は、内外装仕上げ材に県産材を9㎡以上使用する。		
② 含水率を20%以下とする。		
地域材を選定するに至る背景		
① 構造材について富山県で積雪対応の住宅を建設する場合、性能値を明確にした構造材を必要とする為、品質の信頼と安定供給できる材料が必要である。		
② 富山県産材は強度の安定した構造材を安定供給することが難しい。		
③ 柱、土台等は生産量が少なく、国産産地証明付材料を使うことで合法木材使用率を高める。構造材以外の木材地域材を使用することで原木の有効活用比率を高める。		
【平成24年度の取り組みにおける課題と平成25年度の取り組み】		
材料の選定について富山県産杉材を推奨しているが、供給の不安定による納期遅れ、価格の高騰等が発生した。		
平成25年度では現状を打開するため、仕入窓口を増やし、供給を安定化させることで流通をスムーズにするよう努めることとする。		
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材利用に関する共通ルール(必須)	JAS認定又は各地認証制度の認定を受けた構成員(製材、集成材、LVL)による製材、加工とする。	各地認定書(写)、木拾い表(写)、納品書(写)を添付
b. 該当なし		
c. 該当なし		
d. 該当なし		
地域型住宅の生産に関する共通ルール	具体的取組内容	個別の住宅が、左記の共通ルールに基づき生産されていることを確認する具体的手段
地域材情報の共有、地場産業等の積極的活用、街並みガイドライン等に関する共通ルール(任意)	該当なし	該当なし
その他(任意)		
【平成25年度における対応方針】(平成24年度採択グループは、平成24年度の課題とその対策も併せて記入ください)		
【地域型住宅の特性に応じ、必然的に一部の業種を含まない事となる根拠】		
原木供給業者が海外であるため、本申請において必要とされる本社の法人登記事項証明書および念書の添付が困難(入手が不可能)であったため原木供給業者の登録を行っていません。該当事業者の原木出荷が適合していることを以下に示します。		
1. 以下に該当する認定制度に基づく証明書の添付。 PEFC森林認証制度: 森林経営の持続性や環境保全への配慮などについて、民間の第三者機関により認証された森林から産出される木材・木材製品。		
2. 原木の産出国が分かる書類(納品書等)を添付。		

注1)

平成24年度採択グループのみ記載してください。

※) それぞれの項目について、平成24年度採択グループは、平成24年度の取り組みを踏まえた課題と平成25年度における対応方針を明確に記載してください。

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

※) グループの取組に関する補足説明は、様式3-3の「その他」の欄に記載してください。

グループ構成員の追加申請（第4回以降版）

グループ番号	03-0247-0200	グループ名称	あずまだち研究会
--------	--------------	--------	----------

追加構成員リスト

県番号	No	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	平成24年(1月～12月)実績	
I. 原木供給							地域材(丸太)供給量(m ³)	
45	I-1	耳川広域森林組合		883-0106	宮崎県日向市東郷町山陰辛280番地1	0982683515		75,117 m ³
35	I-2	大林産業株式会社		747-0344	山口県山口市徳地八坂700番地	0835565005		39,671 m ³
	I-3							m ³
	I-4							m ³
	I-5							m ³
II. 製材・集成材製造・合板製造							生産量	うち該当地域材
29	II-1	株式会社櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町大字丹治15番地1	0746320563	91,500 m ³	2,900 m ³
45	II-2	耳川広域森林組合		883-0106	宮崎県日向市東郷町山陰辛280番地1	0982683515	43,477 m ³	43,477 m ³
35	II-3	大林産業株式会社		747-0344	山口県山口市徳地八坂700番地	0835565005	25,556 m ³	19,836 m ³
29	II-4	トリスミ集成材株式会社		637-0014	奈良県五條市住川町1297	0747266660	30,749 m ³	261 m ³
	II-5						m ³	m ³
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)							木材供給量	うち該当地域材
13	III-1	トヨーマテリア株式会社		107-8320	東京都港区赤坂7丁目6番38号	0355638271	7,200 m ³	1800 m ³
24	III-2	K&Kコヤマ株式会社		510-0807	四日市市末永町5番12号	0593312155	3,700 m ³	50 m ³
	III-3						m ³	m ³
	III-4						m ³	m ³
	III-5						m ³	m ³
IV. プレカット							プレカット戸数	うち長期優良住宅
	IV-1						戸	戸
	IV-2						戸	戸
	IV-3						戸	戸
	IV-4						戸	戸
	IV-5						戸	戸
V. 設計							木造住宅設計戸数	うち長期優良住宅
	V-1						戸	戸
	V-2						戸	戸
	V-3						戸	戸
	V-4						戸	戸
	V-5						戸	戸
VII. 木材を扱わない流通								
	VII-1							
	VII-2							
	VII-3							
	VII-4							
VIII. その他()								
	VIII-1							
	VIII-2							
	VIII-3							
	VIII-4							

■記載上の注意

- 注1) 施工事業者の追加はできません。
- 注2) グループNoの欄は、「平成25年度地域型住宅ブランド化事業に関するグループの採択の結果について(採択通知)別紙」記載のグループ番号を記入してください。(例:03-0XXX-0\$\$\$)
- 注3) 事業者名、代表者名、郵便番号、所在地、電話番号は、「様式2-3確認書」に記載の内容を正確に転記してください。
- 注4) 県番号の欄は、「県番号」のシートを参照して入力してください。
- 注5) 郵便番号は、半角文字で、ハイフン付きで入力してください。(例:000-0000)
- 注6) 電話番号は、半角文字でハイフンやかっこを入れずに入力してください。(例:00000000000)
- 注7) 構成員は本社を登録してください。すなわち、所在地は本社の情報、実績は支社や営業所等を含む会社全体の実績を記入してください。また、「直近3年平均」とは平成22年から24年の3年における1年当たりの平均を記載して下さい。
- 注8) 複数の業者がある場合、業種(I、II...)毎に、平成24年(1月～12月)実績の大きい事業者から順に記載してください。
- 注9) I～VII以外の業種の構成員がある場合は、VIIIその他に記載してください。()内に業種名を記入ください。
- 注10) 行が不足する場合は、行末に追加して下さい。
- 注11) この用紙の大きさは、日本工業規格A4としてください。